

2020 年度 事業報告書

令和 2年 4月 1日から

令和 3年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 快医学ネットワーク

1 事業の成果

- 新型コロナウイルスの影響により、6月7月に予定していた講座を延期し、10月に感染対策をしつつ、操体法の講習会と、関東周辺で活躍する会員を講師に呼んで、症例検討会を開催した。初めてZoomによるオンライン配信も同時に行い、遠方の会員や海外からも参加することができ、講座に参加する機会を多くの方に広げることができた。
- 本郷事務所での定期的な快医学入門、14時間講座を我妻氏と共催。健康自立を求める方たちの参加が増え、新たな会員も増
- 熊本、広島など各地で開かれる快医学講座を、通信やホームページで紹介し、サポートした。
- 熊本で2021年4月に行われる予定の、快医学世界大会の準備と、快オーガニックフェスティバルの準備に参加した。
- 福島・東葛原発被災者支援活動報告会として、福島スタディーツアーを開催。現地の人々と交流して話を聞き、福島で生活する人たちの放射能被ばくの課題を学習した。福島で活動する団体と意見交換も行い保養の必要性を再確認し今後の事業について
- 長野の高橋果樹園から福島の方へのリンゴ支援が再開。快ネットは、送付先の選定と送料の負担をし、送料のための寄付を会員に募って、高橋さんと、福島の方たちと、快ネットの会員をつなぐ活動を行った。
- 新型コロナウイルスの感染拡大により健康不安を抱える人たちに、セルフケアの大切さを発信するべく、ホームページに基本の手当の記事の掲載を行い、年4回通信の内容にも力を入れた。ホームページ経由の問い合わせも増加。
- 活生器について、ホームページ経由の問い合わせが増加、在庫が少なくなり、上村製陶に新たに100台を注文。
- 快医学を子どもに紹介するためのリーフレットを作成。2012年に作成した「放射能から自分を守る」のリーフレットを刷新して、感染症対策や化学物質への対応なども網羅した「自分のいのちは自分で守る」を作成した。
- コロナウイルスの影響で、健康増進のための物品紹介が大幅に増えた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
健康に関する講習会等の開催事業	・健康自立の知識の普及およびセミナーの開催と各地の講座開催のサポート ・活生器の普及 ・各講座のDVDを制作普及 ・災害による健康被害から身体を守る知識の普及とセミナーを開催	2020/4/1～ 2021/3/31	東京・神奈川・千葉・福島・山形・山梨・岡山・香川新潟・長野・広島・大阪・熊本	20人 ～30人	会員及び健康自立を志す方々 350人	955
環境保全を図るための体験会等の開催事業	・環境保全と健康自立を併せた企画、快オーガニックフェスの実行委員会に参加 ・リンゴを福島に送る支援 ・保養活動のサポート ・福島支援手ぬぐいの販売 ・福島東葛活動報告会福島スタディーツ	2020/4/1～ 2021/3/31	東京・埼玉・千葉・長野・山梨・福島・山形・熊本	～30人	会員及び健康と環境保全を志す方々 200人	91
健康に関わる国際交流事業	日タイ交流セミナーはコロナで中止 快医学世界大会の準備	2020/4/1～ 2021/3/31	タイ・日本・ネパール・メキシコ・コロンビア	20人	会員及び海外で伝統医療・健康自立を志す方々、不特定多数	29
健康に関わる情報の収集と提案・発信の事業	・「快ネット通信」発行及びホームページ ・肥田舜太郎先生お話し会ブックレット販売 ・子ども向けリーフレット作成 ・快ヘルプ、生活快ネットML活用 ・瓜生文庫(WEB)	2020/4/1～ 2021/3/31	法人事業所委託 ほか	10人	会員及び快ネットの健康情報に関心をもつ方々 不特定多数	1,143
健康増進のための物品の紹介事業及び販売事業	プロポリス・書籍等	2020/4/1～ 2021/3/31	法人事務所委託	2人	会員及び快ネットの手当てを学び実践する方々 不特定多数	1,156
その他目的を達成するために必要な事業		2020/4/1～ 2021/3/31	法人事務所	2人	不特定多数	0

(2) その他の事業

※定款変更により削除